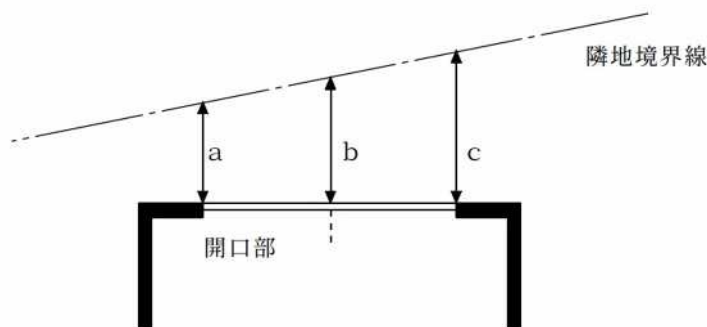


法第 28 条 (採光)

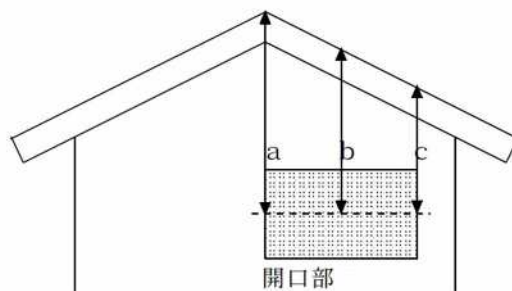
採光規定における採光関係比率及び採光補正係数の導き方①

1. 及び 2. の場合、水平距離及び垂直距離を b として、採光関係比率を算出すること。

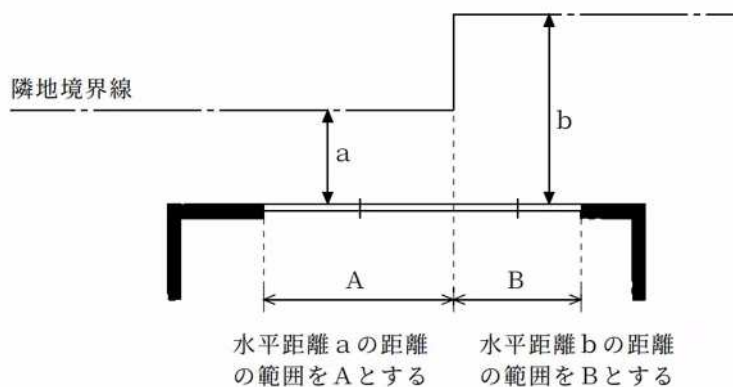
1.



2.



3.



上図のような開口部の場合、上記 1. から a の水平距離により採光補正係数を求めることとする。ただし、採光補正係数算出結果が 0 以下となる場合は、 A の範囲は開口部がないものとみなし、 B の範囲を開口部として水平距離 b を用いて採光補正係数を求めることが考えられる。